

ボランティア

歩み

2009年

12月

- 18日(金) 国連総会にて2012年を国際協同組合年と採択される。
- 22日(火) 賀川豊彦献身100年記念事業記念式典と記念講演会が催され、引き続き記念事業の実行委員会が開催された。2006年に準備が始められた記念事業は、賀川記念館に継承を託し、その幕を閉じた。(2ページ参照)
- 24日(木) クリスマスイブであり、豊彦の献身記念日でもあるこの日に、記念事業の事務局の引越を遂行。記念館建築中は、共栄火災株式会社のご好意により、神戸支店の7階に拠点を設けていただいていたが、記念館再建が完成したので居を移す。改めて、共栄火災のみなさんに感謝をいたします。

2010年

1月

- 5日(火)~20日(水) パネル展 (のぞみ保育園)
- 13日(水)~19日(火) パネル展 (コープデイズ相生)
- 14日(木) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープデイズ相生)
- 15日(金) 語り部研修 賀川豊彦と平和 (賀川記念館)
- 17日(日) 震災モニュメントウォーク
- 19日(火) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープ三木緑ヶ丘)
- 23日(土) 講演『現代世界経済と賀川豊彦』(神戸文学館)
滝川好夫 (神戸大学大学院教授)
- 31日(日) 講演『賀川豊彦の献身から100年』(神戸栄光教会)
賀川督明

2月

- 5日(金) コア100 第8回例会 (賀川記念館)
- 6日(土) コア100 ミュージアム分科会 (賀川記念館)
- 11日(木) 講演『賀川豊彦について』コープこうべ文化事業部コープスポーツ 西義人 (生活文化センター)
- 15日(月) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープうねの)
- 16日(火) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープ夙川)
- 17日(水) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープ上郡)
- 14日(日) 講演『賀川豊彦の献身から100年』(金沢八景教会)
賀川督明
- 20日(土) 講演『賀川豊彦の文学・神戸時代』(神戸文学館)
義根益美 (神戸文学館学芸員)
- 22日(月) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープ宝塚)
- 27日(土) 講演『賀川豊彦の贈り物』(神戸文学館)
鳥飼慶陽 (番町出合いの家牧師)

3月

- 1日(月) コア100 ミュージアム分科会 (賀川記念館)
- 5日(金) 映画「死線を越えて」上映会 (コープこうべ生活文化センター)
- 10日(水) 講演『賀川豊彦について』近畿ろうきん地域共生推進室
西義人 (賀川記念館)
- 10日(水) 賀川ウォーク:近畿労金共生事業実践研修・フィールドワーク
- 12日(金) 語り部研修:賀川記念館の方針と施設見学 (賀川記念館)
- 13日(土) 講演『賀川豊彦の文学とイエス』(神戸文学館)
大田正紀 (梅花女学院大学教授)
- 15日(月) コープこうべレンボースクール賀川講座 (コープ立花)
- 19日(金) 講演『痛みシェア』(西宮YMCA)
賀川督明
- 22日(月) 講演『痛みシェア』(神戸福祉士会(コムスタこうべ))
賀川督明
- 23日(火)~26日(金) パネル展 (宇山光の子保育園)
- 25日(木) 賀川ウォーク:コープこうべ第5地区本部・フィールドワーク
- 26日(金) 語り部研修:来館者への説明と質問と回答 (賀川記念館)
- 30日(火) コア100 ミュージアム分科会 (賀川記念館)
- 31日(水) パネル展 (大阪北生活協同組合)

あっという間の半年、時間が矢のように過ぎ去ってしまいました。賀川記念館の歩みを駆け足で振り返ってみると、多くの方々との出会いがあり、新たなネットワークを活用したプログラムの必要性を強く感じます。

4月

- 8日(木) コア100 賀川 第1回例会
- 9日(金) 語り部研修
- 13日(火) 研修企画 大輪田塾
- 17日(土) 賀川記念館グランドオープン
- 18日(日) チャリティコンサート
- 21日(水) 研修企画 西宮東コープ & JA兵庫中央会
- 23日(金) 研修企画 コープミニ青谷
- 26日(月) 研修企画 コープ総代OB
- 28日(水) 研修企画 コープ第3地区
- 29日(木)~5日(水) ゴールデンウィーク無料開放

5月

- 7日(金) 研修企画 コープ山手
- 12日(水) 研修企画 兵庫コープ委員会
- 14日(金) 研修企画 夙川コープ委員会
- 17日(月) 授業『痛みシェア』(神戸学院大学)
賀川督明
- 18日(火) 研修企画 NHN文化センター
見学 石井中学校(岡山県)
- 25日(火) 研修企画 コープ第4地区本部
- 26日(水) 研修企画 コープ第6地区本部
- 27日(木) 講演『痛みシェア』(長崎労福協)
賀川督明
- 31日(木) 講演『痛みシェア』(一麦教会)
賀川督明

6月

- 4日(金) 研修企画 志染コープ委員会
研修企画 コープ第5地区本部
- 5日(土) 研修企画 グループわ
- 8日(火) 研修企画 ボランティアさわやかコール
- 9日(水) 研修企画 砥堀コープ委員会
- 10日(木) 講演『痛みシェア』フォーラム・ココ (賀川記念館)
賀川督明
研修企画 平和サークル
- 13日(日) 見学 神戸雲内教会 教会学校
- 16日(水) 研修企画 コープ第5地区本部
- 18日(水) 研修企画 西鈴蘭台コープ委員会
- 22日(火) 研修企画 市民生協ならコープ
- 23日(水) 研修企画 売布コープ委員会
- 25日(金) 研修企画 コープ甲東園

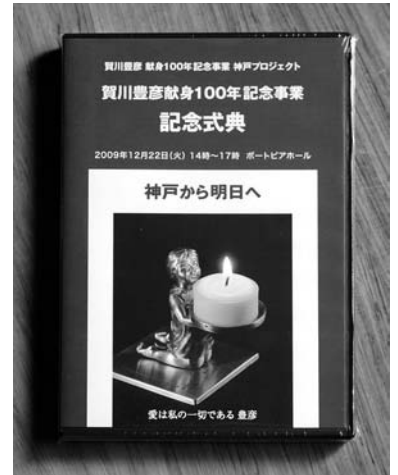
7月

- 4日(日) 研修企画 朝来福祉会館
- 9日(金) 研修企画 佐用コープ委員会
- 10日(土) 賀川豊彦の生誕を記念し、生誕祭が催される。
(6-7ページ参照)
研修企画 川西コープ委員会
- 30日(木) 研修企画 明石城西高校

記念館ミュージアム入場者数

4月	個人 115名	団体 176名	行事 240名	合計 531名
5月	個人 141名	団体 185名	行事 235名	合計 561名
6月	個人 63名	団体 242名	行事 0名	合計 305名
7月	個人 74名	団体 40名	行事 198名	合計 312名

記念式典の記録 DVD ¥1,000
 賀川記念館ミュージアムショップで
 販売しています。



賀川豊彦献身 100年記念事業記念式典・記念講演会

2009年12月22日（火）ポートピアホールで、約1,600人にご参加いただき、100年前、豊彦が活動を始めた日のことを覚え、新たな100年に向かって私たちの献身事業を始めるために賀川豊彦献身100年記念事業記念式典・記念講演会が行われました。今井鎮雄実行委員長挨拶の後、井戸敏三兵庫県知事、矢田立郎神戸市長から祝辞をいただき、記念講演会では「賀川豊彦献身100年を機に、いま私たちにできること」というテーマで日野原重明聖路加国際病院名誉院長から講演をいただきました。その後、「賀川豊彦の何を継承し発展させるか」というテーマで日野原重明氏、野尻武敏神戸大学名誉教授、今井鎮雄実行委員長による鼎談も行われました。

また、記念式典の中で、第1回の賀川賞贈呈式が行われ、社会を支えているボランティア活動をされている7団体、8個人の方々表彰されました。一人でも多くの人が、社会を支える人になってほしいという願いが形になりました。

計画された献身100年記念事業はすべて継続事業として、賀川記念館に引き継がれることが、記念式典後に開かれた実行委員会決定されました。

記念式典の4日前の12月18日に開催された国連総会では、2010年を「国際協同組合年」とすることが採択され、式典会場にもそのニュースが伝えられました。それは賀川記念館が引き継ぐ献身100年記念事業に大きなテーマが与えられ、記念事業を通して作られた繋がりの上に立った、新たな枠組みの模索を指し示していることなのでしょう。どうぞ賀川記念館の働きを覚えてお祈りください。

式典プログラム

スライド 「賀川豊彦献身100年記念事業のあゆみ」

記念講演

「賀川豊彦献身100年を機に、いま私たちにできること」

日野原重明氏（聖路加国際病院名誉院長 理事長）

鼎談

「賀川豊彦の何を継承し発展させるか」

日野原重明氏（聖路加国際病院名誉院長 理事長）

野尻武敏氏（神戸大学名誉教授）

今井鎮雄氏（賀川豊彦献身100年記念事業神戸プロジェクト実行委員会実行委員長）

第1回賀川賞贈呈式

スライド 「明日へ」



賀川賞贈呈式 受賞者のプロフィールなど、ぜひ賀川記念館のホームページをご覧ください。http://core100.net





賀川記念館グランドオープン

2010年4月17日（土）賀川記念館は、ミュージアムの設えを整え、グランドオープンしました。当日は式典を行いました。矢田立郎神戸市長、山下俊史日本生活協同組合連合会会長、今井鎮雄委員長から挨拶をいただき、賀川記念館館長が賀川記念館の紹介を行いました。また、記念講演会では『友愛の使徒・賀川豊彦』というテーマで野尻武敏先生にご講演をいただき、語り部の方々の誘導によるミュージアム見学会が盛大に行われました。

献身100年記念事業の最大のプロジェクトである賀川記念館の建替は、地域へ、社会へ、私たちの働きを支える器をつくり、新たな100年に向かって、学び、交わり、実践していく環境を整えることです。賀川記念館は、その交わりの場としてのミュージアムを設置、語り部を通して世界の人たちと交流します。また、総合研究所を設け、福祉、生協、労働、農民、共済、保険、医療、ボランティア、平和、人権、キリスト教伝道など、豊彦とその仲間たちが積み重ねてきた歴史を検証するとともに、未来への指針をともに学ぶ場としました。賀川記念館は、地域へ、社会へ、みなさまとともにグランドデザインに挑戦します。

賀川記念館ミュージアム

開館時間 10:00～17:00（入館16:30まで）

休館日 月曜日（祝祭日を除く）・年末年始

入館料 300円（各種割引があります）

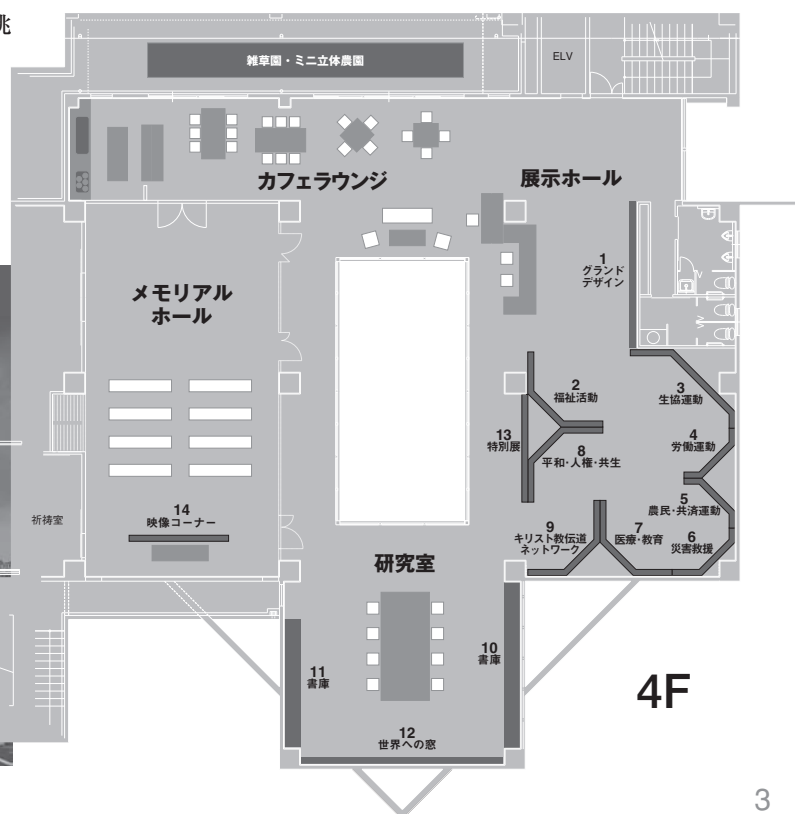


講演する野尻先生

賀川記念館ミュージアムはグループや団体の研修を受け入れています。あらかじめご予約いただければ、語り部によるご案内や、賀川豊彦とその仲間たちの100年の歩みと現在に生きる私たちの課題についてのプレゼンテーションをいたします。

詳しくは賀川記念館事務局までお問い合わせください。

事務局電話：078-221-3627



賀川豊彦 召天50周年記念 墓前集会

賀川豊彦召天 50 周年記念墓前集会が 2010 年 4 月 24 日（土）、神戸市舞子墓園にある賀川記念納骨堂の前で行われました。墓前集会を共催した、コープこうべ、神戸 YMCA、イエスの友会神戸支部、神戸イエス団教会、社会福祉法人・学校法人イエス団、甲子園二葉幼稚園、一麦保育園、神視保育園、天隣乳児保育園、みどり野保育園、のぞみ保育園、杉の子保育園、神戸高齢者総合ケアセンター真愛、友愛幼稚園、賀川記念館をはじめ多くの方々が集り、召天 50 周年を記念して甲子園二葉教会の元 正章牧師から奨励をいただきました。

『あいのわざはちいさくても』

奨励 日本基督教団甲子園二葉教会牧師 元 正章

本日、賀川豊彦召天 50 周年記念墓前集会の奨励をさせていただきます、甲子園二葉教会牧師の元 正章というものです。50 年、半世紀という大きな節目に当たる墓前集会に、わたしのような者がその大役を務めることができるのかどうか、最初は躊躇し、そして恐縮したのですが、これも神さまからの召命と思ひ直すことで、引き受けることにしました。

わたしは 50 代になってから献身し、牧師になってからも 7 年であり、イエス団とかかわるようになって、まだ 2 年としか経っていません。遅まきながら、賀川豊彦のことについて色々和本を読んで勉強はしましたが、まだまだ付け焼刃の程度でしかありません。ですから、本来からすれば、わたしにはこのような場でお話しするような資格はありません。

しかし、今日この場にお集まりの皆さまの顔を拝見していると、今年からイエス団の施設で働くようになったとか、キリスト者でない方々が多くおられるように思われます。としますと、わたしは職務上、賀川豊彦の賀川は知っているつもりですが、賀川豊彦の賀も知らない若い人は、今人気の俳優香川照之のお祖父さんと勘違いしているかもしれません。賀川先生も、お孫さんの督明さんもその顔は歌舞伎役者と似ていないこともありませんが、もちろん、そうではありません。

昨年は「賀川豊彦献身 100 年記念事業」を、この 1 月 30 日には「イエス団大集会」を共に盛大に行いました。私もその末端に属した一人として、今もその感激の余韻の内にあります。今まで全然知らなかった人たちが一堂に集まって、知恵を出し合い、汗水たらしながら、一緒に働きました。そして、親睦を共有しました。今では、お互い「イエス団」に連なる者として、仲間です。隣人です。友だちです。「共に生きて」「相愛すべし」「一人一人が人格者」「一人は万人のために」こうした言葉を、単にうべだけの標語や飾りにしてはなりません。「友愛・協同」の精神を実際に生かしていかなければ、意味がありません。内実が伴わなければ、墓で眠っている賀川豊彦が泣きます。

それこそ、私たちの大先輩である賀川豊彦は誰よりも行動の人でした。「開かれた自由な精神」を、私たちが今このときに、自分たちの職場で発揮して行ってこそ、賀川精神を継いでいくこととなるのです。他の誰でもない、今そこにいるあなたが賀川豊彦の後継者なのです。そのように指名されたからといって、びっくりしないでください。何もとんでもない要求をしているのではありません。ごくごく当たり前のことをするだけでいいのです。

では、どうすればいいのでしょうか。

「ちいさなかごに花をいれて、さびしい人にあげてください。

心をこめて、おはようとあいさつを交わしてください。」

すると、どうなるのでしょうか。

「愛のわざは小さくても、神のみ手が働いて、悩みの多い世の人を、

明るく清くするでしょう。」

皆さんは、美しく生きたいと願っているでしょう。それは、他の人も同じです。では、美しく生きるための三条件を、こっそりとお知らせしましょう。

「いつもにっこり笑うこと」

「自分のみにくさを恥じないこと」

「人の身になって思うこと」

ただ、それだけのことに気をつけて、毎日おこなえば、自然と美しくなります。

賀川豊彦は実に様々な領域で、時代の先頭を走り、すべてのことにリーダーとして活動しました。私たちのような者と比較して考えること自体が、そもそも間違っているほどです。残念ながらというべきか、阪神タイガースではなく、ジャイアント・巨人です。しかし、それは後世の歴史的な評価であって、若いときは貧しく、愛に飢えた若者の一人だったのです。そして、何よりも熱血漢であり、負けず嫌いで、涙もろく、祈りの人でした。賀川青年にとってキリスト教とは観念的な愛ではなく、実践的な、具体的な、社会的な愛でした。特にキリスト教が愛の宗教であることを教えたのは、聖書だけではなく、家庭の愛でもあったのです。彼が 16 歳の時に宣教師の前ではじめて祈ったという祈りとは、「Oh God, make me like Christ」（おお神さま、私をキリストのようになしてください）です。

賀川青年は普通の人よりも、求めるところが激しいものでした。人生に対して、明るい希望を抱いているというよりも、どちらかといえばネガティブで、絶望感に打ちひしがれていました。複雑な家庭事情に人知れず悩み、若くして不治の病であった結核に罹り、自分には生きる価値もないのだと苦しんでいました。

そしてその苦しみを自分だけの問題とせずに、社会の問題、いや宇宙の問題としても考え、そこにイエスさまの十字架の苦難の意味を見出したのでした。賀川の向う見ずな行動の原点は、まさに『死線を越えて』という題名にも伺えるように、「Oh God, make me like Christ」という祈りであり、「イエスのように生きたい」という熱情でした。それは彼自身の思いを超えてしまい、結局はイエスに引きずられて、歩み続けていくしかなかったのです。それが賀川豊彦という男の生きざま、人生の軌跡（足跡）だったのです。

彼は確かに傑出した人物でした。それだけに、評価もまちまちで、今日「賀川問題」で批判されるように毀誉褒貶も甚だしいのは、偉大な人であればあるほど、どうしてもつきまとうことではないのでしょうか。それこそ、われらの主イエスはどうかであったでしょうか。さんざんからかわれ、ののしられ、「十字架につけろ」という大合唱のもとで、殺されたのです。

人は無責任に何でも言います。言えます。それよりも、何が本当であるのか、何がいちばん自分にとって信じるに足るものか



を見定めることが大切です。

ここで生前、賀川豊彦のお世話になった方、鎌谷清子牧師の手紙を紹介します。

「賀川先生は、私にとって信仰の大恩人、そしてお兄さんの様に懐かしい人です。優しく厳しく導いていただき、とつても身近に思える先生です。(中略)

愛の人、赦しの人、徹底して愛の深い、寛い、赦しの人との印象が強く残っております。難しいことは、私にはわかりませんが、とにかくにも素晴らしい先生でした。」

わたしも難しいこと、細かいことは分かりません。おそらく、今日ここにお集まりの方々も多くも同じでしょう。しかし、こうして一緒に墓前礼拝に集っているのです。何か、「これだ」というものを共有し合って、お別れしたいと願います。ではそれは、何でしょうか。

ところで、今年はマザー・テレサの生誕 100 年に当たります。私たちはどう頑張ってもマザー・テレサにはなれませんが、彼女のことを忘れずに心に留めて、生きて行くことが求められます。この世に一人の人間として生まれてきたことを感謝するとき、そこにマザーのほほえみがあります。彼女のほほえみこそ、神と人間との和解を執り成すものなのです。

『マザー・テレサ愛と祈りのことば』より

「貧しい人々は偉大です！ 貧しい人々はすばらしい人々です！ 貧しい人々は非常に寛大な心を持っています。彼らは、私たちが与える以上のものを、私たちに与えてくれるのです」。そして、こう喧かれます。It is so beautiful「それは本当に美しい光景です」と。

それから、マザーがみんなの前で、「ゴッド・ブレス・ユー」と祝福して、「イエスがあなたを愛したように、あなたも隣人を愛しなさい。沈黙の果実は祈りです。祈りの果実は信仰です。信仰の果実は愛です。愛の果実は奉仕です。奉仕の果実は平和です」とメッセージを述べられ、そのあと、マザーは次の祈りを、指を 1 本 1 本伸ばしながら唱えます。

< マザーの 5 本指の祈り > より。まず左の指から、

「I will, I want, with God' blessing, be holy」

「神の祝福を受けて わたしは聖なるものになりたいのです。」

次に、右手で、「You did it to me」

「あなたは それを わたしにしたのです。」

「I will, I want, with God' blessing, be holy. You did it to me」

後者は、マタイ 25 章 40 節「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」の引用です。be holy「聖なるものとなること」とは、つまり「最も小さい者の一人になる」ということでもあるのです。

彼女は自分の信念に従って実践しました。その信念とは、一人ひとりの人生の歩み、重み、いのち、それがなによりも大切であり、尊

いことであるというものです。問題なのは、どうしてそのような信念を抱くに至ったのか。そこに、彼女の神の発見があり、イエス・キリストの信仰があります。マザー・テレサの偉いところは、イエス・キリストの名によって、聖霊の導きによって実行しているところにあります。ですから、すべてを「神の御旨」として受け入れることができるのです。

「使命」

わたしが飢えていた時に食べさせてくれ、わたしが見知らない者であったのに、喜んで迎え入れてくれ、裸の時に着せてくれ、病気の時に介抱してくれた (マタイ 25:35-36)。私たちの仕事の土台は、このイエスの言葉なのです。

「あせらず、あわてず、ひとり、ひとり・・・」が、何ごととも出発です。「まず、あなたからはじめてください」それが呼びかけの第一です。

マザー・テレサの偉いところ、それは賀川豊彦の偉いところと同じです。そして二人とも、私たちに向けて、同じように呼びかけています。

「あせらず、あわてず、ひとり、ひとり・・・」「まず、あなたからはじめてください。」 お祈りします。

「それでも」 (カルカッタの < 孤児の家 > の壁に書かれた言葉)

人々は、理性を失い、非論理的で自己中心的です。

それでも彼らを愛しなさい

もし、いいことをすれば、人々は自分勝手だとか何か隠された動機があるはずだ、と非難します。

それでもいい行いをしなさい

もしあなたが成功すれば、不実な友と、ほんとうの敵を得てしまうことでしょう。

それでも成功しなさい

あなたがしたい行いは、明日には忘れられます。

それでもいい行いをしなさい

誠実さと親しみやすさはあなたを容易に傷つけます。

それでも誠実で親しみやすくありなさい

あなたが歳月を費やした建物が、一晩で壊されてしまうことになるかもしれません。

それでも建てなさい

ほんとうに助けが必要な人々ですが、彼らを助けたら彼らに襲われてしまうかもしれません。

それでも彼らを助けなさい

持っている一番いいものを分け与えると、自分はひどい目にあうかもしれません。

それでも、一番いいものを分け与えなさい

2010年 賀川豊彦生誕祭

2010年7月10日、賀川豊彦の生誕122周年を記念する生誕祭に、さまざまなプログラムが開催されました。

午前10時から生誕地記念碑の除幕式。賀川記念館に戻って、賀川ウオーク。午後からは講師に関西福祉大学の近藤哲郎准教授を迎えて記念講演会。夕方に映画『死線を越えて』上映会を行い盛会のうちに賀川豊彦生誕祭が繰り広げられました。

生誕地記念碑

2010年7月10日の賀川豊彦先生の誕生記念日に、賀川献身100年記念事業の一環として、豊彦生誕の地に（神戸市兵庫区島上町1-2-10）記念碑を建立し、その除幕式を行いました。幸いよい天気にも恵まれ70人ほどの人のご参加をいただきました。除幕は、矢田立郎神戸市長を迎え、今井鎮雄記念事業実行委員長、戎民幸石川株式会社社長、賀川督明記念館館長の4名にて執り行われました。

社屋前に記念碑設置を快諾してくださりました石川株式会社の創業は1896年（明治29）、豊彦誕生（1888年）の8年後です。小麦粉や砂糖などの食料品と容器などを扱い、コープこうべともお取引引きがあるそうです。

記念碑除幕の前には簡単な式典を開催しました。記念碑のすぐ近くにありますが川崎重工労働組合労働会館のホールをお借りして、盛大に和やかに行事ができました。あらためて心より感謝申し上げます。





記念講演会

午後から賀川記念館 4 階のメモリアルホールにおいて、生誕祭記念講演「賀川豊彦のソーシャルワーク」が開催されました。講師は、関西福祉大学の近藤哲郎准教授です。会場一杯の 75 人の参加者が豊彦の初期活動の分析に熱心に耳を傾けました。

講演会は鳥飼慶陽先生の司会によって進められましたが、講演者の近藤先生と鳥飼先生は賀川記念館ミュージアムの中身の準備に 2007 年頃から関わってくださり、今なお研究を続け、発表を重ねておられます。

「賀川豊彦のソーシャルワーク」は豊彦の初期活動と『貧民心理の研究』などに著された差別意識を、現代に生きる私たちがどのように受け止めるのか、検証を重ねていく第一歩となりました。

映画『死線を越えて』上映会

賀川豊彦の映画『死線を越えて』の上映会。60 人のご参加を得て、盛り沢山の生誕祭の最後のプログラムを飾りました。

昨年作られた短縮版を見て来られた方もいらして、全編の持つ迫力に感動されたとお話しておられました。



賀川ウォーク

記念碑除幕の後、賀川ウォークが行われました。初期の路傍伝道の地、最初の住居跡、天国屋跡、歯ブラシ工場跡、口入屋の跡などを、語り部の説明で巡り、当時の豊彦たちの献身活動に思いをはせました。64 名の参加者は小さなグループに分かれ、それぞれ語り部さんたちの誘導で廻りました。写真は生田川沿いにある生誕 100 年記念に建てられたモニュメント前。



日本基督教団 神戸イエス団教会

神と出会い、心を通わせ、人に出会う

新しい礼拝堂を与えられて以来、教会は微力ながら様々な挑戦を試みてきました。賀川記念館のグランドオープンにあわせて、チリの地震被災者支援チャリティ・コンサートを行いました。多くの方々が集まり、約8万円の献金を送ることができました。

6月27日には、落語家故露の五郎兵衛の門下、露のききょう師匠を迎えて、福音落語「教会根問」と南京玉すだれを行いました。雨であったにもかかわらず、ご近所の方々が沢山来ていただきました。

社会福祉法人の施設と共に働く中で、キリスト教信仰が前面に出せないことは、時として困難を伴います。しかし、どのようなときにも神さまの真実のメッセージは届くと信じています。それが、コンサートや落語を通して、神と人をつなぐ大切な働きを忘れずに、日々過ごしたいと考えています



第4ヶ月目として 天国屋カフェ 再開！

2010年4月、賀川記念館のグランドオープンとともに「天国屋カフェ」は再開しました。再開というのは、1911年11月18日創業の「一膳飯天国屋」が3ヶ月で閉店となってから百年目に再開したからです。

「天国屋カフェ」は、賀川記念館4階にあり、ミュージアムや研究所、礼拝堂などと併設されています。総合的な隣保事業の一部分の役割を果たすためです。賀川豊彦が貧しい人々の健康と栄養のために飯屋を始めた真心を引き継いで、21世紀の私たちの暮しに、彼の思いを翻訳してみました。

現代に生きづらさを感じている人々への居場所、癒し・憩い・再生の機会が得られる交わりをつくりだす場所、これらが目的です。もちろん、ミュージアムの併設カフェとしてもご利用いただけます。

開店は、毎週木・金・土の3日間で、午前11時から午後4時まで。働き手は、イエス団関係者や神戸イエス団教会に加えて学生たち、それぞれのボランティアです。まだまだ準備中みたいなものではありませんが、一緒にカフェ作りをお手伝いしてくださる方、興味のある方は、どうぞ一度「天国屋カフェ」をお訪ねください。

天国屋のスタッフ



米国の教会オルガニストである
マーク・アンダーソンさん
(左から4番目)と共に。



友愛幼稚園

昨年 2009 年、賀川豊彦献身 100 年としてさまざまな記念事業を行いました。賀川豊彦が 1 人この地域に住み込み、伝道と社会事業を始められた 100 年前から数えて、26 年後の 1935 年（昭和 10 年）、現在の賀川記念館の場所で行われていた善隣幼稚園の保育事業を賀川が引き受けました。善隣幼稚園は午前と午後の 2 部制で保育事業を行っていましたが、午前の部を他に移転、午後の部をイエス団が引き受け、当初財団法人イエス団友愛幼稚園を設立し、運営を開始しました。

その後児童福祉法、社会福祉事業法制定に伴い、社会福祉法人イエス団友愛幼稚園として保育事業の認可を得て、現在に至っています。

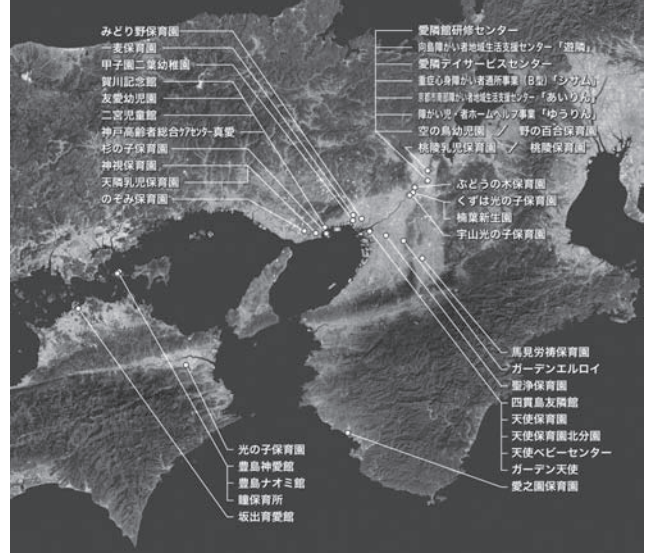
友愛幼稚園の保育目標は、キリスト教による全人教育に基づき、人間形成に努めた創立者賀川豊彦の保育理念に学び、都市の真只中であって、人間が人間らしく育つため、自然に感動し、学ぶ機会をたくさん持てるよう特に工夫し、豊かな経験を通して、主体的に生きる工夫のできる子を育てることにあります。

「共に生きる工夫のできる子ども」

- やさしい心（仲よし子ども）
- ただしい心（素直な子ども）
- つらぬく心（元気な子ども）



馬場一郎園長（左）と関紀美子主任を中心として総勢 32 名のスタッフが地域の子もたちと共に生活しています。賀川記念館は学童保育を最初に試みた施設というマインドを今に伝え、さまざまな取り組みにチャレンジしていきます。



社会福祉法人・学校法人 イエス団 本部事務局

賀川記念館 3 階の奥に、社会福祉法人・学校法人イエス団の法人本部事務局（以下、本部）の事務所があります。用事がなければなかなか訪れていただく機会のない場所だと思いますので、簡単に紹介させていただきます。

神戸の地に賀川豊彦が設立した「救霊団」はのちに「イエス団」と改名され、現在は 2 府 5 県にまたがる、学校法人 1 施設、社会福祉法人 3 7 施設を持つ「社会福祉法人・学校法人イエス団」に継承されています。そして本部は「イエス団」が設立された神戸に置かれています。

たくさんの施設が属する「イエス団」ですが、本部は村山盛嗣理事長をはじめ、平田義常務理事、中田一夫事務局長、好崎志保主任、そして職員の水原幸江、安野佳苗の 6 名で構成されています。日々現場の子どもたち、利用者の方々の顔を思い浮かべながら、各施設と連携をとり、法人運営における様々な課題に取り組んでいます。

本部の隣に新しく会議室ができたことによって、人の往来が増えてきました。そんなちょっとしたことが、嬉しい毎日です。内に閉じこもる本部ではなく、様々な人との交流や、協働をすすめる中から、法人の定款にある「キリスト精神」を継承していきたいと思います。



昨年、イエス団は新たなマークをつくり（左）、新たな決意をもってミッションステートメントを制定しました（下）。右は前列右より時計回りに村山盛嗣理事長、平田義常務理事、中田一夫本部事務局長、好崎志保主任



ミッションステートメント 2009

わたしたちイエス団の実践は、1909 年 12 月 24 日の賀川豊彦の献身に始まる。そして、イエスの愛に倣い、互いに仕えあい、社会悪と闘い、新しい社会を目指して多くの協働者とともに今日まで歩み続けてきた。この歴史を検証し、働きを引き継ぎ、今、わたしたちはイエスに倣って生きる。

わたしたちは、いのちが大切にされる社会をつくりだす
わたしたちは、隣り人と共に生きる社会をつくりだす
わたしたちは、違いを認め合える社会をつくりだす
わたしたちは、自然が大切にされる社会をつくりだす
わたしたちは、平和をつくりだす

2009 年 12 月 24 日
社会福祉法人イエス団
学校法人イエス団



ハート薬局

有限会社フリーウェイ、代表は大塚高司さんです。ハートのマークを会社のシンボルに掲げ、温かい気持ちで薬を出していただいています。イエス団の真愛ホームの高齢者のお薬も担当いただき、いろいろお世話になっています。

薬剤師の皆さんもみなさん気持ちの良い方々で、待合室も清潔で落ち着いた空間になっています。



本店 〒652-0047 神戸市兵庫区下沢通6丁目2番17号
TEL078-574-6288 FAX078-574-6280

夢野店 〒652-0063 神戸市兵庫区夢野町2丁目11
TEL078-521-3111 FAX078-521-3115

豊合店 〒651-0076 神戸市中央区吾妻通5丁目2番20号
賀川記念館1F
TEL078-265-1355 FAX078-265-1350

有限会社フリーウェイ

医療モール

私たちの先輩たちがセトルメント活動していた時代には、健康を支える医療が地域福祉と一体となって、そこに生きる人たちのために活動をしてきました。そこで、賀川記念館を再建するにあたり、私たちもまた医療と福祉が共に歩むことを願って、1階を医療モールとしました。

ひとつは消化器内科・外科、もうひとつは薬局がはいています。現在、募集継続中ですので、詳しくは事務局までご連絡ください。



きむらクリニック

はじめまして、きむらクリニック院長の木村将秀と申します。本年5月より賀川記念館1Fクリニックモールにおきましてクリニックを開院しております。

これまでの病院勤務の経験を生かし、近隣の医院さま、病院さまとも連携をとりながら、地域に密着した医療を提供したいと考えております。

診療科目は内科一般・消化器内科・外科です。当院では、生活習慣病や風邪など日常の内科的病気の診療に加え、鼻からの苦痛の少ない胃カメラ、レントゲン、超音波（エコー）検査もおこなっております。中でも胃カメラは最新の胃カメラを導入しており、消化器内視鏡専門医として胃の病気を中心に早期発見・早期治療をモットーに、予防医学にも力をいれております。

また、腰痛・関節痛をお持ちの方々にも利用していただけるように、7月より超短波温熱リハビリ療法も導入しております。超短波療法は深部の血行を良くし、腰痛・関節痛・筋肉痛に効果があると言われております。深部組織の温度を上げることにより癌に対する予防・治療効果もあると言われております。興味がある方はぜひお立ち寄り下さい。

その他、老化防止のアンチエイジング療法（プラセンタ注射）、ダイエット治療・美肌治療、またどうしても煙草がやめられない方のための禁煙外来もおこなっております。

何か身体に気になることがありましたら、何でも相談していただき、「今日診察を受けてよかったな」と思ってもらえるクリニックを目指しております。よろしく願い致します。

診療時間：午前9：00 - 12：30 午後4：00 - 7：00

休診日：木・土曜日午後 日曜日/祝祭日

科目：消化器内科・外科

TEL：078-271-6340

<http://www.kimuraclinic-kobe.com/>



賀川記念館からのお知らせ

記念館フェスティバル

毎年恒例となっていました賀川記念館バザーは、記念館建替えで中止していましたが、今年、すこしかたちを変えて再開します。名前も「賀川記念館フェスティバル」としました。

開催日・時間

2010年 **11月7日(日)**
10:00 ~ 15:00

多くの方に参加してもらえればうれしいです。ただ、建物の使用上のことと保育園運営のことを考えて、全館での開催は難しく、規模を小さくして行います。

今回は特に新しく生まれ変わった賀川記念館に来ていただき、ミュージアムもご覧いただけることを目的に考えました。これまで賀川先生を記念する場所がなかった（これは賀川先生から、個人を顕彰する施設ではなく、実践する施設を建てるように言われた旧賀川記念館であったからです）のですが、2009年賀川先生を起源とする企業、団体が集まり、賀川豊彦献身100年記念事業の一つとして、再建された新賀川記念館であり、私達の居場所としての記念館でもあります。ぜひ、ミュージアムも堪能いただければうれしいです。

また利用料、売上などの収益は、賀川記念館の行う隣保事業、地域福祉事業に使わせていただきます。どうぞ趣旨ご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

開催にあたって、例年通り寄贈品のお願いをさせていただきます。埋もれている品々などがありましたら、ご協力をよろしく願います。また、当日お手伝いいただけるボランティアも募っております。

寄贈品の募集について

1. 未使用の品でお願いします。
2. 本はご遠慮ください。
3. 原則、持込でお願いします。
お送りいただく場合は恐れ入りますが、送料はご負担ください。
4. どうしても持込が難しい場合は
ご相談させてください。

賀川記念館 研究会の日程

昨年(2009年)の12月18日開催の国連総会で採択された「2012年を国際協同組合年とする」ことがいよいよ日本でも動き始めました。8月4日の午後「2012 国際協同組合年全国実行委員会」が東京で開催され、館長も出席をしてきました。実行委員会代表に選出された経済評論家の内橋克人さんの就任挨拶は、賀川豊彦の協同組合中心思想からはじまり「人格経済」提唱すべしとし、この運動の根幹が「助け合いによってつくられる市民社会」にあることを強く宣言されました。

賀川記念館では、この「2012 国際協同組合年」を覚えて研究会を重ねていきます。

昨年の賀川豊彦献身100年記念事業のひとつのテーマであった「公共哲学」を提唱する東京基督教大学教授の稲垣久和先生が『公共福祉という試み』を著されています。この公共福祉をキーワードに、記念事業でつくられた各協同組合をはじめ、福祉団体や学校、企業や行政機関の協働テーブルを生かした研究会を企画しようと考えています。

私たちが公共という市民社会を生み出すには、どのような取り組みが求められているのでしょうか。福祉や環境や経済といった私たちの暮らしを取り巻くあらゆるテーマの背骨が「公共」なのでしょう。

詳細はこれからみなさんとつくりあげていきますが、取り敢えず、研究会の日程を決めましたのでお知らせします。何れも稲垣先生に来ていただき、午後からの開催を予定しています。

研究会

『公共福祉という試み』

2012 国際協同組合年に向けて



2010年 **10月30日(土)**

2010年 **11月20日(土)**

2011年 **1月22日(土)**



発行日 2010年8月15日
発行者 賀川督明
発行所 賀川記念館
〒651-0076 兵庫県神戸市中央区吾妻通 5-2-20
tel: 078-221-3627 fax: 078-221-0810
ホームページ <http://core100.net/index.html>
お問い合わせ E-mail office@core100.net